

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第3回 大平地域会議
開催日時	令和5年6月22日(木) 午後6時30分 開会 午後8時03分 閉会
開催場所	プラッツおおひら 2階 多目的ルームA
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 栃木市都市計画マスタープラン(改訂版)及び栃木市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針について(都市計画課) (2) 認定まちづくり実働組織の活動について(大平わいわいテラス) (3) 地域予算提案事業について 4 その他 5 閉会
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
●事務局	1 開会
●会長	2 会長あいさつ
●会長	3 議事
	(1) 栃木市都市計画マスタープラン(改訂版)及び栃木市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針について(都市計画課)
●説明者	資料に基づき説明 質疑
●委員 A	栃木商業、工業、農業高校を統合する計画があると、先日新聞記事を見ましたが、本件との関係はありますか。
●説明者	直接的には関係ありません。しかし、それらの高校が統合した後は、まちづくりとしての影響があるかもしれません。
●委員 A	分野の異なる学校を一緒にするメリットが理解できないと考えています。この件と関係ないのならば、構いません。
●委員 B	説明の中で「持続可能な」とありましたが、具体的にはどのようなことでしょうか。
●説明者	分散されている施設、公共施設などを特定のエリアにまとまった配置に誘導し

<p>●委員 B</p> <p>●説明者</p> <p>●委員 B</p> <p>●説明者</p> <p>●委員 B</p> <p>●説明者</p> <p>●委員 C</p> <p>●説明者</p> <p>●委員 C</p> <p>●説明者</p> <p>●委員 D</p> <p>●説明者</p> <p>●委員 D</p> <p>●委員 E</p>	<p>たり、公共交通の充実化効率化により温室効果ガスの削減が図られたりなどの事例が考えられます。</p> <p>施設とは、既存のものですか、新規新設ですか。</p> <p>基本的には既存の施設を想定しており、現在すでに集中しているエリアを想定しています。</p> <p>現在施設等が集中していないところに対しては、どのような考え方になるのでしょうか。</p> <p>公共交通の充実化効率化などを図る等の考え方となります。このことは、コンパクトシティ+ネットワークと表現されることもあります。</p> <p>格差の是正ということでしょうか。</p> <p>そのとおりです。</p> <p>防災指針がメインの改定なのですか。</p> <p>防災指針の部分が、法改正によって新規に加えることになったため、説明に重心を置きましたが、都市計画マスタープランとしても概ね10年ごとに見直すことになっており、都市計画マスタープラン自体の時点修正も併せて行なう内容となっています。</p> <p>防災については住民の関心が高いと思うので、住民が納得できるよう進めていただきたいと思います。また、安全な栃木市になるよう進めていただきたいと思います。</p> <p>(2) 認定まちづくり実働組織の活動について（大平わいわいテラス）</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>質疑</p> <p>貧困家庭が貧困から抜け出すには読書が良いと考えています。子どもに読書を広めたいのですが、具体的な事業や事業主体が思いつきません。実際に取り組まれている事例や団体があれば教えてください。</p> <p>大平わいわいテラスが直接関係しているわけではありませんが、大平西地区公民館で子ども食堂の事業が継続的に実施され始めていて、子どもの居場所づくりとしての機能を担っていると思います。本を置いていたり、読み聞かせもしたりしていると聞いています。子どもが自発的に本をさわれる環境にすることが良いと思います。</p> <p>貧困家庭だからということではなく、すべての子どもに対して、居場所づくりをしたり、明るい未来を描いてもらえたりしたら良いだろうということは、委員の皆さんもご理解しているところだとは思いますが、どのように事業展開して解決していけばよいのか難しいと感じています。</p> <p>子どもの居場所づくりの事業に関わった方から以前聞きましたが、必要としている子どもは少ないかもしれないが、必ず来る特定の子どもさんもいるとのことでした。その子のためにもこの事業に大きな意義を感じ、事業を続けたい気持ちはなるというご意見でした。小学校で読み聞かせボランティアの方々が活躍していたり、自作の漫画を読み聞かせしている方がいたり、いろいろな活動は実際にあるのを知っています。1団体での解決は難しい課題でしょうが、活動している方々は確実にいらっしゃると思います。</p>
---	--

<p>●会長</p>	<p>(3) 地域予算提案事業について</p> <p>① 令和6年度実施分地域予算事業計画書(案)について</p> <p>② 地域予算提案事業 事業計画書作成スケジュールについて</p> <p>③ 他地域の地域予算提案事業実績について</p> <p>④ 地域予算提案制度取扱事業に係る意見の収集について</p>
<p>●事務局</p>	<p>事務局より資料に基づき説明。</p>
<p>●委員F</p>	<p>質疑</p> <p>栃木東部地域会議の提案事業で、大宮公民館、国府公民館トイレ改修事業とありますが、このような提案でもよいのでしょうか。</p>
<p>●事務局</p>	<p>この考え方については、制度の認識や解釈の部分になってしまい、今後も議論が発生しやすい部分だとは思っています。そのため、先日、この件について、とりまとめ担当であり、制度の担当でもある本庁地域政策課の担当者に、確認しましたところ、次のような回答でした。この提案事業は、これらの公民館の、老朽化した和式トイレを洋式化する事業であるとのことであり、これら公民館は避難所の指定になっており、避難所の設備に係るガイドラインでは避難所におけるトイレは極力洋式であること望ましいとの規定があるとのこと、近年災害頻発している本市においては早急に洋式化をしたいとの考えで提案があったものであるとのこと。また、これら公民館は、地域のまちづくり実働組織の方々や、一般の地域住民の方々も頻繁にご利用なさっている施設であり、地域住民の方々にとってシンボリックな公共施設で、地域の方々の交流や会議でのご利用が多い施設ではあるが、トイレの老朽化が課題であることから、改修により利便性を向上させ、社会教育の拠点施設としても利用者がより一層集まりやすいような施設となるよう、今後の地域コミュニティの発展や地域活動の活性化を図るためにも改修が必要との提案で実施採択されたものであるとのことでした。</p>
<p>●事務局</p>	<p>4 その他</p> <p>(1) 令和5年度大平地域交通事故防止対策事業の実施について</p> <p>事務局より、説明</p> <p>見学参加される方は、前日までにご連絡ください。</p> <p>(2) 次回 大平地域会議 令和5年7月27日(木)午後6時30分から</p> <p>プラッツおおひら 2階 Aルーム</p>
<p>●事務局</p>	<p>5 閉会</p>

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

藤野 晴彦 会長	藤倉 竜広 副会長	青木 理恵 委員	阿部 誠 委員
荒山 菜穂子 委員	伊藤 政博 委員	尾花 正人 委員	川田 健太郎 委員
小堀 和子 委員	清水 泰子 委員	仲三河 マコト 委員	三井 健 委員

欠席者（委員）

植原 瑞恵 委員	田村 誠志 委員	柳田 和子 委員
----------	----------	----------

出席者（事務局）

大平地域まちづくりセンター所長（大平地域づくり推進課）	小島 清 課長
大平地域まちづくりセンター（大平地域づくり推進課）	小林 勝利 課長補佐
同	三浦 正明 主査
同	山口 友香 主査

傍聴

なし